

## 共助社会づくり勉強会 2020 開催要項

### 地域を「見える化」して住民自治を一步前に進めるために ～地域の課題をワガゴト化してとらえ直そう！～

(栃木県コミュニティ協会令和元(2019)年度地域コミュニティ再生促進事業助成)

#### 1 目的

人口減少、少子高齢化が進行する中、地域が抱える課題は多様化しており、それらの課題を地域住民が自分事＝ワガゴトとして考え、住民自治を促進させる方法の一つとして「地域に見える化」という手法があります。「地域に見える化」とは、集落や地区単位で国勢調査の結果をもとにした人口推計や中学生以上を対象とした全住民アンケートの分析結果から、地域の現状や課題を可視化することです。NPO 法人宇都宮まちづくり市民工房では、こうした「地域に見える化」に関する基礎的な知識を体系的に理解するための講座を開催します。

#### 2 内容

- (1) 講義：見える化の意義、データの見せ方・伝え方、見える化後の展開例、ほか
- (2) ワーク：ワガゴト化を一気に加速させるためのワークショップ演習、ほか

#### 3 講師 齋藤 主税 氏 (NPO 法人都岐沙羅パートナーズセンター 理事・事務局長)

都岐沙羅パートナーズセンター創設時からのメンバーで、同センターの統括コーディネーター。地方におけるコミュニティビジネス育成・地域づくり活動支援・参加型まちづくりのエキスパートとして、複数の NPO に携わりながら、幅広い分野・地域でコーディネート活動や講演・研修等を展開中。特に最近では、中山間地域における小規模多機能自治の実践をテーマにした講演・研修・ワークショップの依頼が多数あり、全国各地を飛び回っている。現在、NPO 法人まちづくり学校・理事、NPO 法人にいがたエキナカン会・副理事長、NPO 法人点空社・理事、NPO 法人みらいず works・理事ほか。

4 日時 2020年3月26日(木) 13:30～16:30

5 会場 とちぎ健康づくりセンター 小会議室 (宇都宮市駒生町 3337-1 とちぎ健康の森内)

6 対象 自治会・コミュニティ推進協議等の地縁組織役員、NPO 支援センター職員、市民協働・地域振興担当の自治体職員、地域おこし協力隊員、NPO 役職員等

7 定員 30名(先着順)

8 参加費 資料代 2,000円(振込による)

#### 9 主催・申込先

NPO 法人宇都宮まちづくり市民工房 (担当：安藤・土崎)  
電話 028-634-9901 メール utshiminkoubou@yahoo.co.jp

\*申込フォームは  
こちらから▶



\*【名前・所属団体・電話番号・メールアドレス】をご連絡ください(申込期限 3/23)。